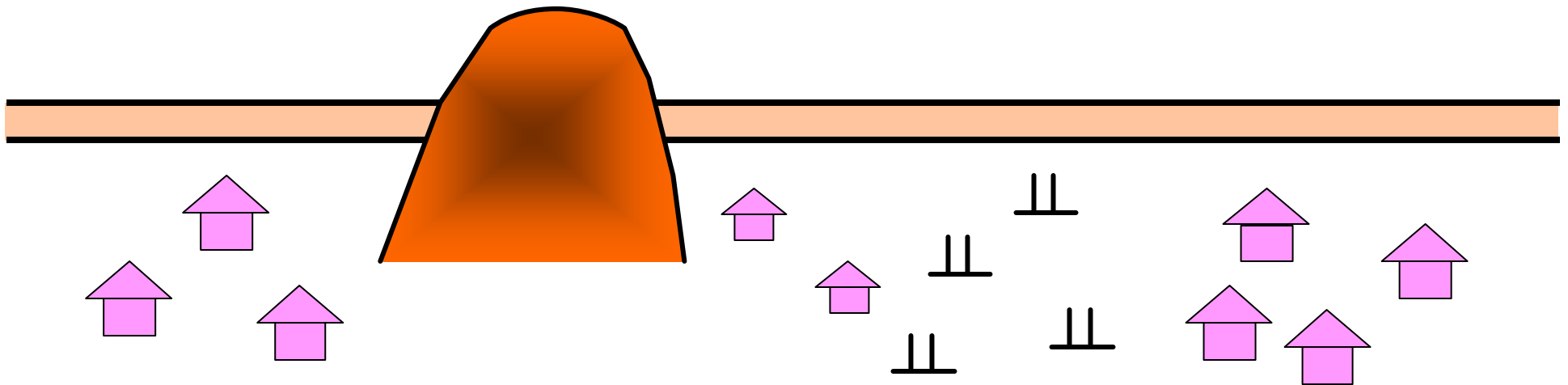
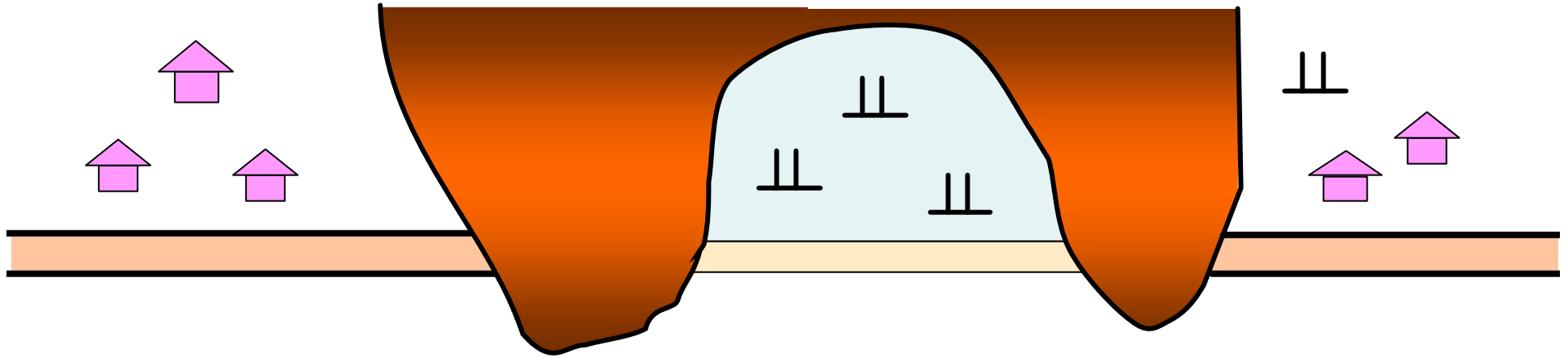


補 足 説 明 資 料

平成 17年 2月 28日

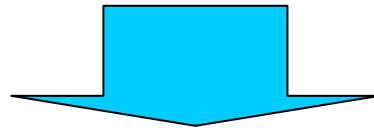
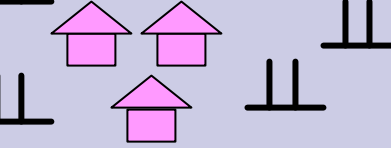
国土交通省 河川局

氾濫域に農地のみ

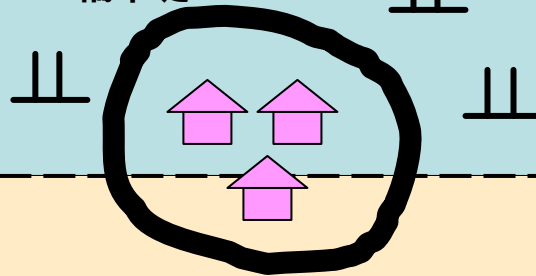


氾濫域に宅地と農地

氾濫している



輪中堤



水防災 (地上げ方式)

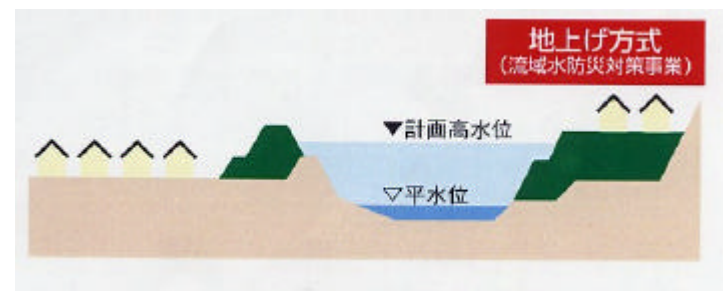
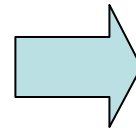
整備前



整備後



肱川 五郎駅前地区



水防災 (輪中堤)

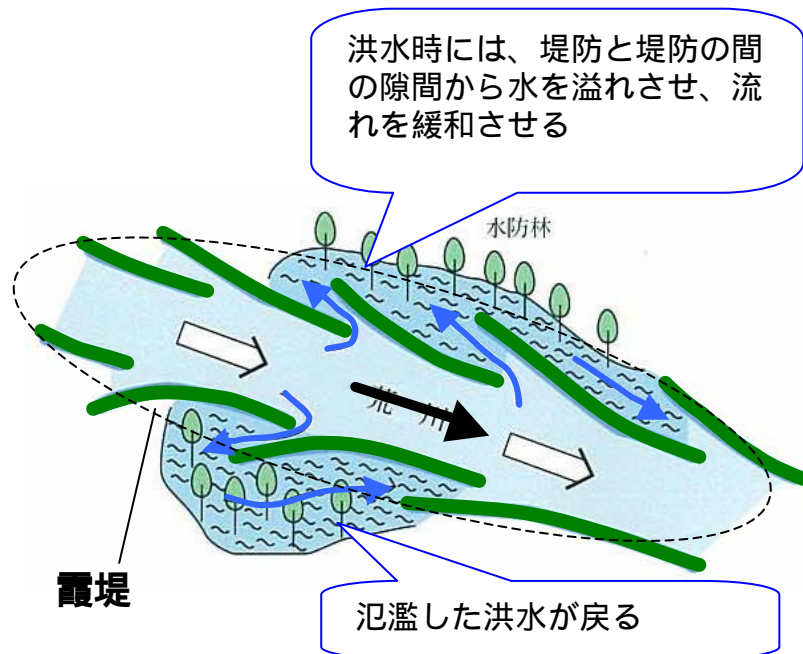
雄物川 強首地区



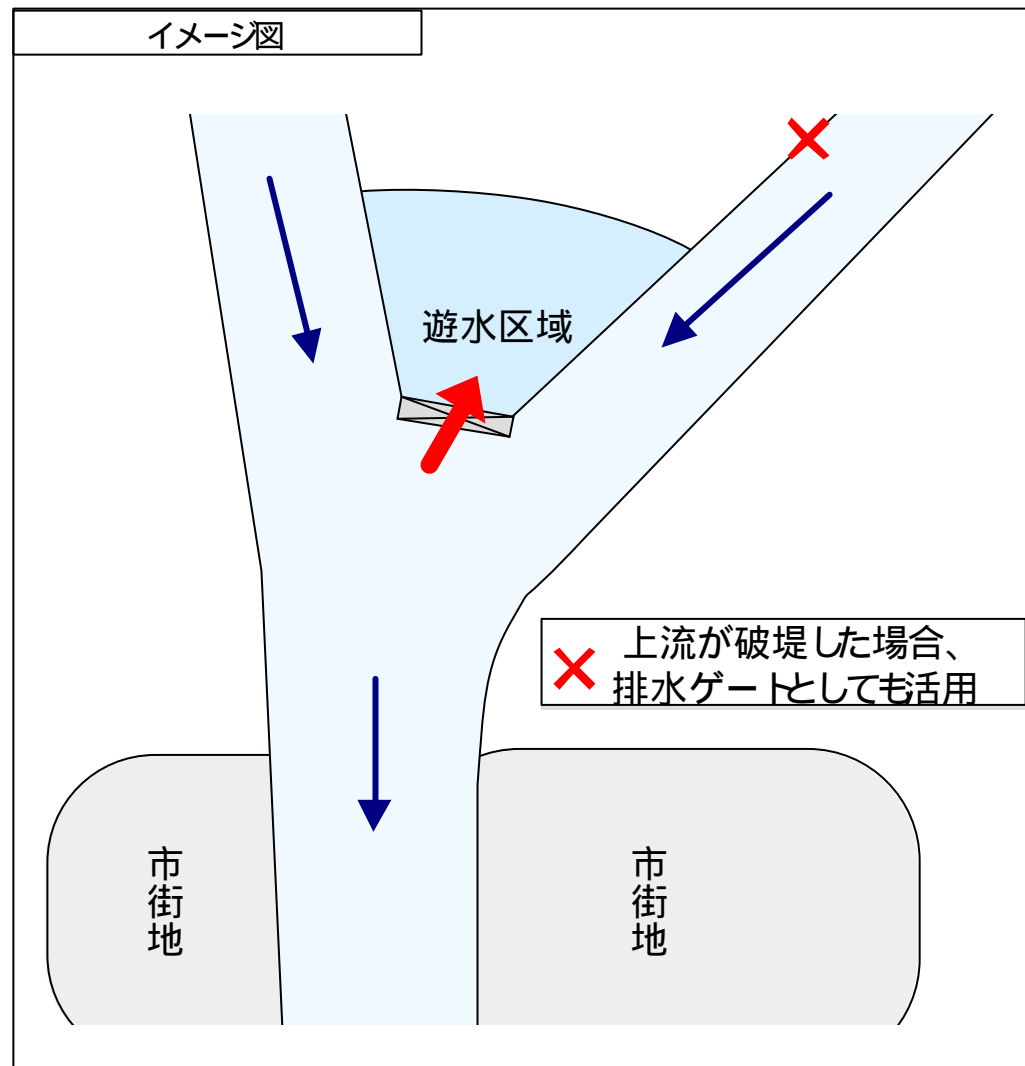
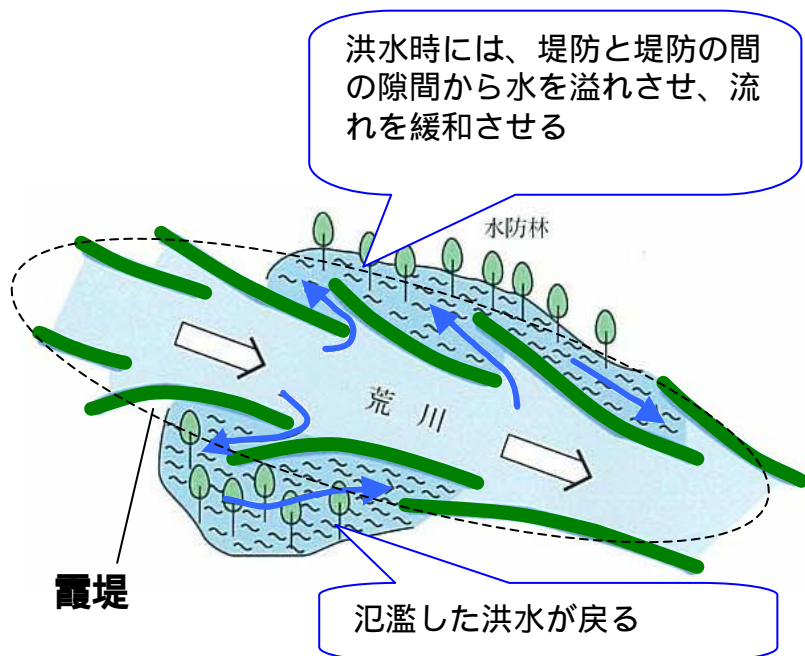
霞堤

霞堤は、急流河川において洪水の流れを緩和させるとともに、堤内地に氾濫した水をすみやかに戻すためのものである。

霞堤は、連続した堤防ではなく、はじめから堤防と堤防の間に隙間を開けた形で、断続的に築いたものである。



河川の合流点にゲートを設け、下流が危険な状況になった時、人工的にゲートを開け下流への洪水負荷を軽減。

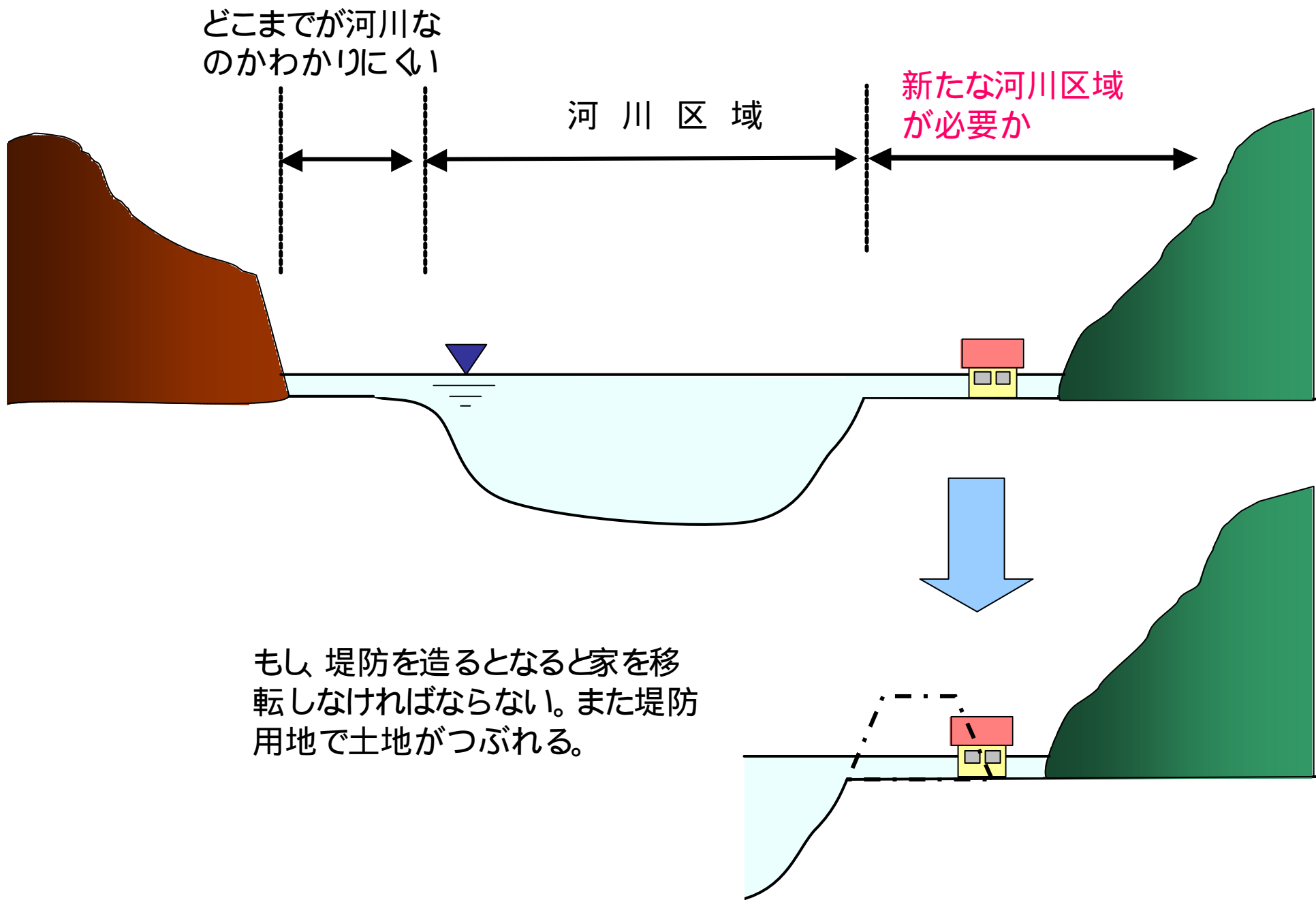


狭窄部等の無堤区間における規制区域の設定 (新たな概念の河川区域)

水位が上がると堤内地全体が浸水し河川区域の設定が不明確



阿武隈川 丸森地区



どこまでが河川なのかわかりにくい

河川区域

新たな河川区域が必要か

もし、堤防を造るとなると家を移転しなければならない。また堤防用地で土地がつぶれる。

市街地で破堤

